



令和3年1月25日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス
代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一
(コード番号 3635 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎
(TEL 045-562-8111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年10月26日に公表いたしました令和3年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和3年3月期の連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	51,000	17,000	25,000	18,000	141円68銭
今回修正予想 (B)	56,000	22,000	33,000	25,000	196円66銭
増減額 (B-A)	5,000	5,000	8,000	7,000	—
増減率 (%)	9.8	29.4	32.0	38.9	—
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	42,645	14,102	18,869	15,306	120円85銭

2. 修正の理由

9月に国内で配信を開始したスマートフォンゲーム『三国志 覇道』が好調に推移いたしました。当社がIPを許諾し中国で配信中の『三国志・戦略版』のロイヤリティ収入も引き続き高い水準となりました。任天堂株式会社の『ゼルダの伝説 ブレス オブ ザ ワイルド』の世界観を継承した『ゼルダ無双 厄災の黙示録』(Nintendo Switch用)を11月に発売いたしました。12月末までの累計出荷本数は350万本を突破し、「無双」シリーズとして1タイトルで最高の出荷本数となりました。また、営業外収益も有価証券損益が大きく改善した結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益の全ての項目で第3四半期累計期間として過去最高の業績を達成いたしました。

これらにより、通期の連結業績予想について上記のとおり修正をいたします。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上